

文部科学省委託事業「人文学・社会科学を軸とした学術知共創プロジェクト」

# 第5回 学術知共創プロジェクトワークショップ

～新たな人類社会を形成する価値の創造～

テーマ代表者：出口康夫 京都大学大学院文学研究科教授

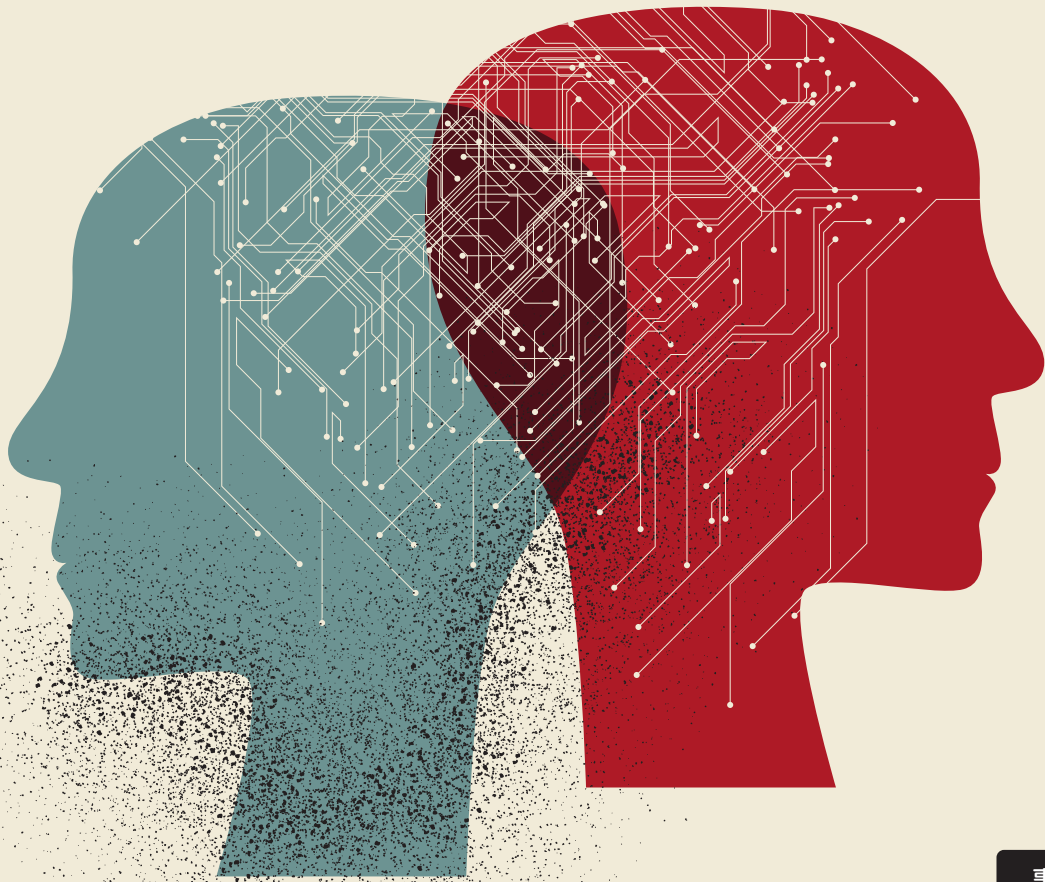


人文学・社会科学を軸とした  
学術知共創プロジェクト



大阪大学  
OSAKA UNIVERSITY

# スマートディストピア!?



## 2021.09.06 Mon. 13:00-16:00

●オンライン開催 ●参加費：無料 ●定員：参加者20名程度／視聴者制限なし

現在、世界中で建設が進められているスマートシティ。でもそもそも「スマートシティ」とは何なのか？それは持続可能な社会を実現する切り札なのか？それとも、そこで待ち受けているのは過剰監視社会というオーウェル・ディストピア、それとも効率化に一元支配されたリオータル・ディストピア、はたまた未だ正体不明の第三のディストピアなのか？本ワークショップでは、スマートシティの多様性・多義性を視野に入れつつ、そのポテンシャルと危険性を、IT技術者と人文社会学者の視点を交差させ、西洋的価値観に回収されないアジアの人間観・社会観をも参照しつつ徹底討議する。

事前申込は  
こちらから

▶ 参加者用 ◀  
募集期間：8/5~30



<https://form.run/@gakujututi-ws05-1>

▶ 視聴者用 ◀  
募集期間：8/5~9/2



<https://form.run/@gakujututi-ws05-2>



社会ソリューションイニシアティブ (SSI)  
SOCIAL SOLUTION INITIATIVE

■主催 | 社会ソリューションイニシアティブ(SSI) ak-pj@ml.office.osaka-u.ac.jp

## 新たな人類社会を形成する価値の創造 ースマートディストピア!?!ー

スマートシティをテーマに、多様性・多義性を視野に入れつつ、そのポテンシャルと危険性を、IT技術者と人文社会学者の視点を交差させ、西洋的価値観に回収されないアジアの人間観・社会観をも参照しつつ徹底討議します。



### ■テーマ代表者：出口康夫 京都大学大学院文学研究科教授

専攻は哲学。京都大学大学院文学研究科博士課程修了。博士(文学)。現在、同大学院哲学専攻教授・京都大学副プロボスト。数理哲学に加え、新領域である分析アジア哲学を研究。近著にWhat Can't Be Said: Contradiction and Paradox in East Asian Thoughts (Oxford University Press, 2021)がある。京都大学入社未来形発信ユニット長としてオンライン講義シリーズ「立ち止まって、考える」を主導すると共に、NTTや日立製作所との産学連携も行っている。

## パネルディスカッション | パネリスト



**帝都 久利寿 Teito Kurisu**  
コネクフリー株式会社  
代表取締役総合開発責任者兼CEO

昭和63年米国ワシントン州生まれ。Apple Macを3歳で使い始め、4歳でHTMLによる開発、5歳でC言語によるソフトウェア開発を始める。15歳で高校飛び級卒業。17歳でZoomr社をシリコンバレーで創業、19歳で日本に入学。平成20年4月に日本で設立した株式会社ブルーブリッジを創業。次世代通信の問題解決を担うべく、平成26年3月にコネクフリー株式会社を設立し、代表取締役総合開発責任者兼CEOに就任。平成27年1月より内閣官房知的財産戦略推進事務局から有識者として認められ、現在に至る。



**加藤 猛 Kato Takeshi**  
京都大学オープンイノベーション機構  
日立京大ラボ 特定准教授

日立製作所中央研究所、基礎研究センターを経て、2016年より京都大学オープンイノベーション機構日立京大ラボ特定准教授(現職)。元の専門は物理学、入所後は情報システム。京大との文理融合研究の一環として、サイバーと人間社会のCo-Operating Systemの研究と共に、地域創生に向けた実証実験、社会的事業モデルの検討に従事。

## プログラム

- 13:00 WS案内 小出直史 大阪大学SSI 特任准教授
- 13:05 開会挨拶
  - ・堂目卓生 大阪大学SSI長/プロジェクトマネージャー
  - ・出口康夫 京都大学大学院文学研究科教授
- 13:15 フラッシュトーク
- 13:50 休憩(10分)
- 14:00 パネルディスカッション
  - ・出口康夫
  - ・帝都久利寿  
コネクフリー株式会社代表取締役総合開発責任者兼CEO
  - ・加藤猛  
京都大学オープンイノベーション機構日立京大ラボ特定准教授
- 14:45 休憩(15分)
- 15:00 グループディスカッション
  - ・村上祐子 立教大学大学院人工知能科学研究科教授
  - ・坂出健 京都大学公共政策大学院経済学研究科准教授
  - ・大西琢朗 京都大学入社未来形発信ユニット特定准教授
- 15:45 全体討論
- 16:00 閉会挨拶 出口康夫

## グループディスカッション | モデレーター



**村上 祐子**  
Murakami Yuko  
立教大学大学院  
人工知能科学研究科  
教授

テーマ:「スマート倫理」

インディアナ大学哲学科博士課程(論理学専攻)修了。博士。国立情報学研究所特任准教授、東北大学准教授を経て2018年より立教大学理学部数学科特任教授、2020年より同大学人工知能科学研究科および文学部教育学科教授(現職)。情報の哲学的考察と情報学が哲学に及ぼす影響の分析が現在の主たるテーマ。科学基礎論学会、日本科学哲学学会、応用哲学学会の理事も務める。



**坂出 健**  
Sakade Takeshi  
京都大学公共政策大学院  
経済学研究科  
准教授

テーマ:「サイバードモクラシー」

1992年、京都大学経済学部卒業、1994年、京都大学大学院経済学研究科修士課程修了、1995年より、富山大学経済学部助手・講師、2000年より、京都大学大学院経済学研究科助教授、2010年、京都大学博士(経済学)、現在、京都大学公共政策大学院経済学研究科准教授。2020年4月より、京都大学学際融合教育研究推進センター・サイバー・デモクラシー・ライト・ユニット・ディレクター。著書に『イギリス航空機産業と「帝国の終焉」〜英米生産提携と軍事産業基盤』(有斐閣、2010年)など。



**大西 琢朗**  
Onishi Takuro  
京都大学  
入社未来形発信ユニット  
特定准教授

テーマ:「スマートディストピア」

専攻は哲学・論理学。京都大学大学院文学研究科博士課程修了。博士(文学)。京都大学入社未来形発信ユニットにおいて、YouTube公開講義「立ち止まって、考える」の企画・運営など、人文社会科学の社会発信に携わる。またNTTとの産学連携研究にも哲学的論理学の見地から参画中。